

4-⑧ 児童生徒の体力向上を図る

取組 1 8	体力や運動能力向上を目指す体育活動の充実
--------	----------------------

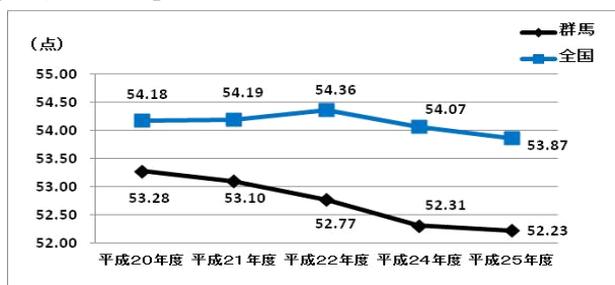
【担当所属名：健康体育課 総合教育センター】

1 現状

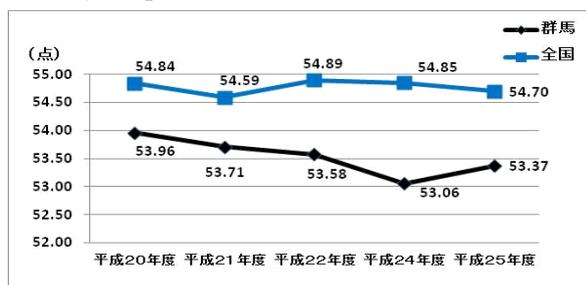
本県の小・中学生の体力は、中学生は全国平均を上回っているものの、小学生の低下傾向に歯止めがかかっていません。その要因として、外遊びの減少、車社会の進展等の生活環境の変化、睡眠や食生活等の生活習慣の乱れといった様々なことが絡み合い、結果として子どもが体を動かす機会が減少していると考えられます。

(1) 全国体力・運動能力、運動習慣調査の結果

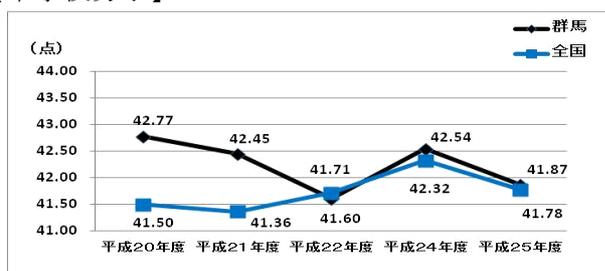
【小学校男子】



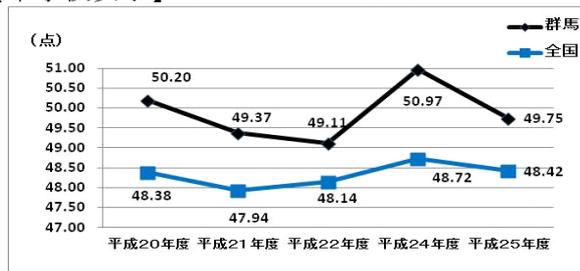
【小学校女子】



【中学校男子】



【中学校女子】



- ① 小学校男子は、全国平均と比較し合計得点が、1.64点低く、小学校女子が1.33点低い状況で、全国的に見ても下位に属します。
- ② 中学校男子は、全国平均より0.09点高く、中学校女子も1.33点高い状況であり、全国的に見ると男子は中位、女子は上位に属します。
- ③ 体育の授業を除いて1日に2時間以上運動をする児童生徒の割合が、小学校では男女とも全国を下回っているのに対して、中学校では男女とも上回っています。
- ④ 小・中学校の男女とも全国に比べ肥満傾向の児童生徒の出現率が高くなっています。瘦身傾向の出現率は小・中学校の男女とも全国に比べ低くなっています。

(2) 体力向上施策として、体力優良証の交付、体育や保健体育の授業に関する研修の実施（体育授業モデル構築、モデル作成・授業充実事業）、外部指導者の派遣（学校体育実技協力者派遣事業・武道等推進事業）を実施しています。

(3) 幼児期から体を動かすことを習慣付けられるよう、「幼児期運動指針」を基に、幼稚園教諭・保育所保育士を対象にした研修会を実施しています。

2 課題

- (1) 小学校において体育授業を充実するとともに、授業時間以外にも体を動かす時間を増やすこと
- (2) 運動習慣が身に付いていない子どもに対する支援を充実すること
- (3) 体力向上に向けた学校の取組に対する家庭や地域の理解を促進すること
- (4) 指導者（教職員）が適切な指導方法や指導の在り方について学ぶ機会を一層充実すること
- (5) 学校体育を地域スポーツ、生涯スポーツへ結び付けていくこと

3 取組の方向

- (1) 運動する「時間」とともに「運動する空間」と「運動する仲間」を学校が中心となつてつくっていくことにより、運動機会を確保する取組を推進します。
- (2) 就学前児童の運動機能の基礎を形成します。
- (3) 学校と家庭・地域が一体となって、児童生徒の生活習慣や運動習慣を改善していく意識の高揚、啓発を図ります。
- (4) 幼児児童生徒の発達段階に応じた指導方法の研究や実技等の研修会を開催し、今まで以上に教員の意識改革を進めるとともに、指導力向上を図ります。
- (5) 専門的な指導力を有する外部指導者の活用を推進します。

4 主な取組内容

- (1) 地域の特性や児童生徒の現状を踏まえ、保護者、地域とも連携を図りながら小・中学校ごとに、その学校ならではの特色ある体力向上の取組を推進します。
- (2) 運動への取組が消極的な児童生徒が体を動かすことの楽しさを見出し、生活の中に運動を取り入れるきっかけとなるような取組を展開します。
- (3) 幼児期運動指針を踏まえ、幼児期から体を動かした遊びに取り組み習慣や望ましい生活習慣を身に付けさせるための取組を推進します。
- (4) 各学校・幼稚園が学校便り、Webページ等を活用して自校・園の体力状況について積極的に公表します。
- (5) 幼児期運動指針に沿った実態調査を実施し、その結果を活かした幼稚園教諭・保育所保育士への研修を行うとともに、保護者への啓発を図ります。
- (6) 授業づくりに役立つ指導資料の作成及び普及を、小学校体育研究会や中学校保健体育研究会と連携しながら充実させ、教員の指導力向上を図ります。
- (7) 地域の専門的な指導力を有する外部指導者を学校に派遣し、体育授業の質を向上させます。

5 達成目標

目標の概要	基準年度の状況(H25)	目標年度の状況(H30)
(1) 全国実施している新体力テストの自校の結果から明らかになった課題を解決するために、学校全体で具体的な方策を講じている小・中学校の割合	小 57.6% 中 31.0%	小 100% 中 100%
(2) 新体力テストの結果を基に、自校の体力の状況について家庭や地域に公表している小・中学校の割合	小 25.0% 中 16.0%	小 80% 中 80%
(3) 1日の運動時間が2時間以上の小・中学生の割合（体育の授業時間を除く。）	小5(男) 40.5% 小5(女) 18.3% 中2(男) 69.8% 中2(女) 52.1%	小5(男) 50% 小5(女) 50% 中2(男) 80% 中2(女) 60%
(4) 小・中学校の全国・体力運動能力、運動習慣等調査における合計得点の全国集計との差	小5(男) -1.76 小5(女) -1.79 中2(男) +0.22 中2(女) +2.25	小5(男) +1.0 小5(女) +1.0 中2(男) +2.0 中2(女) +3.0

6 他の施策分野における関連した取組

- (1) 総合型地域スポーツクラブの設置・運営に対する支援、クラブマネージャーやスポーツ指導者の育成、スポーツに関する情報の収集・提供を行っています。
- (2) 県民がスポーツに親しむ機会である県民スポーツ祭や県民マラソン、県民体育大会等の開催・支援を行うとともに、東京でのオリンピック・パラリンピック開催に際して事前合宿の誘致等を推進し、県民のスポーツに対する関心の向上を図っていきます。
- (3) スポーツ振興条例の趣旨を踏まえ、スポーツ環境の整備に向けたスポーツ施設の計画的な整備を進めます。
(以上、スポーツ振興課)